

# 『Pasos sólidos』 寸評

- ・ 決然とした表情ながら木管三重奏なのでそこまで厳しくない
- ・ 全体のモチーフが統一されているため落ち着きも感じられる
- ・ Cl. Iの旋律線がやわらかいので3度や6度で平行するCl. IIと相まって聴きやすい
- ・ ドアタマから主和音の第2転回形でドミナントペダルが8小節ちかく続き意表を突く
- ・ m.9からは今度はハ長調の主和音第2転回形のドミナントペダルがはじまる

完成度をさらに上げるために

- ・ 3人とも *f* で振切ってもおもしろいかも
- ・ m.8, m.12, m.16とファゴットが動くのでm.4もチョイと動かしたい  
↓たとえば
- ・ **Moderato maestoso** 等発想標語があるとなお奏者は確信をもって演奏しやすくなる
- ・ m.10 b.2 Cl.IIはC# 実音シ
- ・ m.10 b.1のCl. I, II, m.14 b.1 Cl. Iの音符は符尾下向きに
- ・ 個人的にはスペイン語のタイトルに好感が持てる
- ・ 和声付けの可能性をもうすこし追求し、カラフルな作品世界もpor favor



m.=measure 小節番号のことです。  
b.=beat 拍のことです。

よくできました。

持庵 勉